

## ESG 投資の株式指数 DJSI World Index に 2 年連続で選定

ナブテスコ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：寺本克弘）は、ESG（環境・社会・ガバナンス）投資の株式指数である「Dow Jones Sustainability Indices (DJSI)」の「World Index」に選定されましたので、お知らせします。2016年の初選定に続き、2年連続での組み入れとなりました。

DJSIは、米国のS&P Dow Jones Indices社と、スイスのRobecoSAM社が共同開発した株式指数で、「経済性」「環境への取り組み」「社会的活動」の側面から企業の取り組みを評価し、時価総額を加味した上で総合的に優れた企業を選定するものです。2017年の「World Index」は主要企業3,500社から320社（うち日本企業31社）が組み入れられました。当社が分類される機械・電機（Machinery and Electrical Equipment）セクターでは、10社（うち日本企業2社）が選定されています。なお、当社はアジア・太平洋地域の企業により構成される「Asia Pacific Index」にも5年連続で選定されました。

ESG投資の運用額が増加の一途をたどるなか、株式市場への影響力を有するESG投資指数への組み入れは、安定的な運用資金の取り込みや企業ブランディングの向上に繋がるものと期待されます。当社は、DJSI以外にも、英国のFTSE4Goodに2009年より継続的に組み入れられているほか、2017年にGPIF(年金積立金管理運用独立行政法人)が採用した「FTSE Blossom Japan Index」「MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数」の構成銘柄にも選出されています。

当社は、CSR基本方針に則り、「ナブテスコ ウェイ」の実践を通じて、「経営の透明性の確保」と「安全・安心・快適の提供」に取り組み、企業としての社会的な責任を果たすことで、環境・社会の諸課題の解決に貢献するとともに、持続的な企業価値の向上を追求してまいります。2017年度から始動した中期経営計画においては、経営のコミットメントの一つとして「ESG課題の解決に注力」を掲げており、持続的な企業価値向上への取り組みを強化しています。

今後もESG情報の積極的な発信を通じて、ステークホルダーの皆さまの信頼を得ながら、環境・社会の諸課題の解決に向けて取り組んでまいります。

以上